

第 8 6 回 病態生化学セミナー

日時：平成 2 6 年 1 1 月 1 4 日（金曜日）午後 6 時 0 0 分～

場所：医学部 図書館 3 階 視聴覚室

演題：がん関連遺伝子 TACC3 による紡錘体制御と分子標的治療への応用

Role of TACC3 in the spindle assembly and its application as a molecular target for cancer therapeutics.

演者：がん研究会 がん研究所 細胞生物部 主任研究員

八尾 良司 先生

TACC3 は様々ながんで発現異常を示すがん関連遺伝子です。TACC3 は種を超えて保存されている TACC ファミリーの一つで、微小管重合を制御する事により紡錘体形成に関わる事が知られています。私達は、TACC3 コンディショナルノックアウトマウスを用いて、TACC3 ががん組織選択的な機能を持つことを見つめました。本セミナーでは、TACC3 がもつがん細胞の紡錘体形成における機能とがん治療分子標的としての可能性についてお話をさせていただきます。

【八尾 良司】

連絡先：

浦野 健

島根大学 医学部 病態生化学

TEL 0853-20-2126

E-mail turano@med.shimane-u.ac.jp